



2/2 「友愛タオル」を寄贈

市老人クラブ連合会の皆さんが教育長室を訪れ、志布志支部会員から集まったタオル 531 枚を寄贈しました。松山 (312 枚)、有明 (325 枚) からも寄贈いただいております、学校や施設などで活用されます。



2/7 スポーツで交流・理解を深める

市制施行 20 周年記念 (第 18 回) 市障がい者スポーツ・レクリエーション大会が開催されました。59 人の参加者は、「バグギー」と「ピンポウリング」の 2 競技を通して、互いに交流を深めていました。



2/14 安楽に春來たる 正月踊り奉納

安楽山宮神社で春祭りが開催されました。田の豊作を祈願し、神事や田ノ神問答の後には、あんなく保育園園児や安楽小学校の見童など、地域住民が見守る中、地元保存会による正月踊りが奉納されました。



1/28 学校ライブで大盛り上がり

1 月 28、29 日の 2 日間、志布志中学校と有明中学校にて宮井紀行学校ライブ (青少年芸術鑑賞事業) が開催されました。ステージで熱唱する宮井さんに、生徒たちは手拍子でリズムをとり盛り上げていました。



2/5 本を読んで「心を耕す」

尾野見小学校にてサードブック贈呈式が行われました。この取組は、中学校での読書体験を豊かにすることを目的に、市内全小学校の 6 年生に、20 冊の中から自ら希望した 1 冊を贈っています。



2/8 楽しみながら認知症の理解を

認知症講演会とオレンジほっとカフェまつりが開催されました。(仮) たろうさんの講演やオレンジほっとカフェの寸劇、活動紹介、合唱などを通して、参加者は認知症についての理解を深めていました。

2 月 21 日からの 5 日間、第 73 回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が開催され、曾於は総合 8 位と躍進し、C クラス優勝を果たしました。
また、郷土入りとなった大会第 4 日目では、1 区の増田悠大選手が区間賞の走りチームを勢いづけると、3 区の小田夕城選手も区間賞の快走で首位を奪還するなど、チーム一丸の好走でレースを進め、期間中最高となる日間 4 位と躍進。地域の声援に応える力走で駆け抜けました。



▲ 10 区 ゴールする稲留選手



▲ 6 区 快走する安川選手と手製の地区名パネルで応援する松山小児童



▲ 7 区 襷を受け走り出す大迫選手に拍手と声援で全力応援を行う伊崎田小児童



▲ 第 3 中継所 小田選手から坂中選手へ首位で襷をつなぐ



▲ 8 区 力走の大山選手を、在学している尚志館高校の力強い演奏が後押し

曾於

第 73 回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会
郷土入り日間 4 位！総合 8 位 (C クラス優勝)

第 39 回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会
粘りの走りで襷をつなぎ、総合 11 位

- 本市関係の曾於チーム出走選手
- 【男子】
中脇健太・坂中伸作
増田悠大 (敢闘賞・区間賞)
安川元氣 (区間賞 ※区間新記録)
小田夕城 (区間賞)
山元瞬太 (鹿児島実業)
大山晴翔・櫻川虎之銀・東泊徹太
濱島夏絆・宮崎康太 (いずれも尚志館)
- 【女子】
今西彩友華 (尚志館)



▲ 4 区 懸命に前を追う今西選手

1 月 25 日、第 39 回鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会が開催され、曾於は総合 11 位となりました。
本市からは、全 6 区間中最長区間となる 4 区 (4・073 km) に今西彩友華選手 (尚志館高校 2 年) が挑み、襷をつなぎました。